

第1章 調査概要

1. 調査目的

本調査は、区全域における緑と生物の現況を把握するとともに、過年度の調査結果を参考にして推移を把握し、墨田区における今後の緑化や環境政策の基礎資料とすることを目的として行った。

2. 調査期間

調査期間は、平成30年4月7日から平成31年3月18日までである。

3. 調査対象範囲

調査の対象範囲は、墨田区全域である。

なお、緑被等の集計を行う調査区域面積には、東京都縮尺2,500分の1地形図データの行政区データ図形面積1,371.13haを用いる。

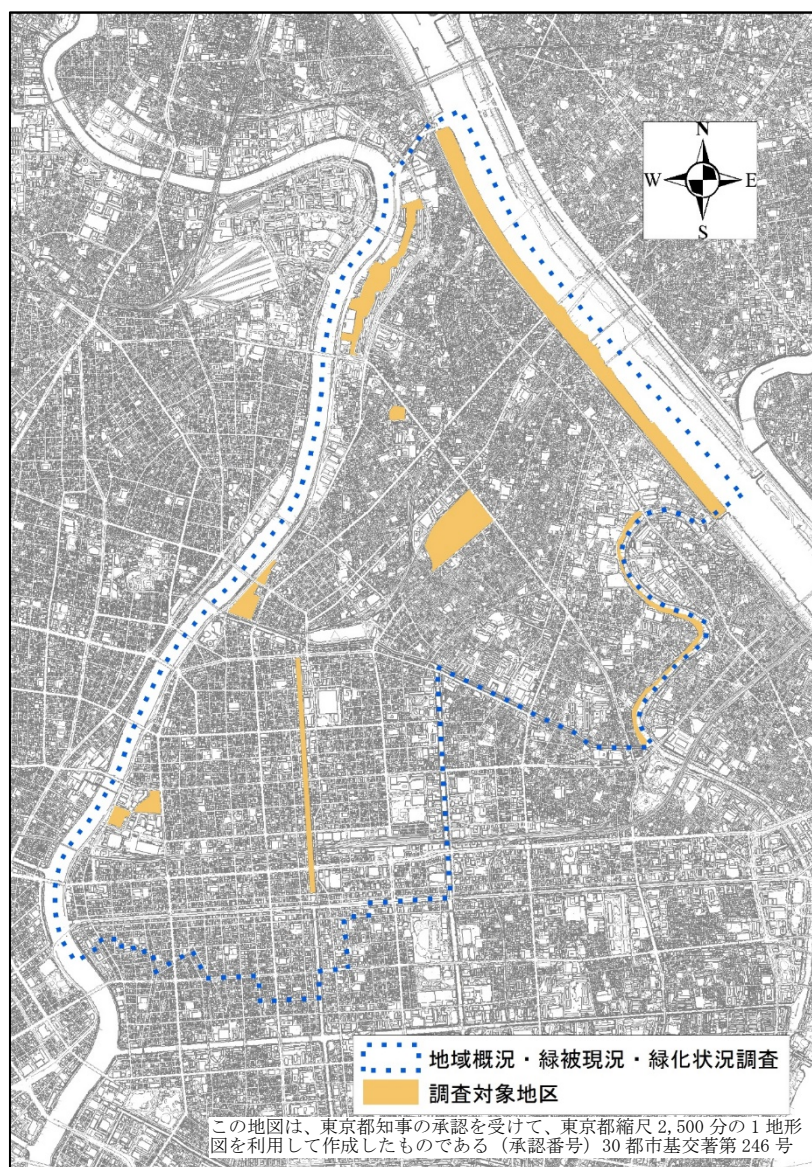


図 1.3-1 調査対象範囲

4. 調査の流れ及び調査項目

4.1 調査の流れ

調査の流れは、図 1.4-1 に示すとおりである。

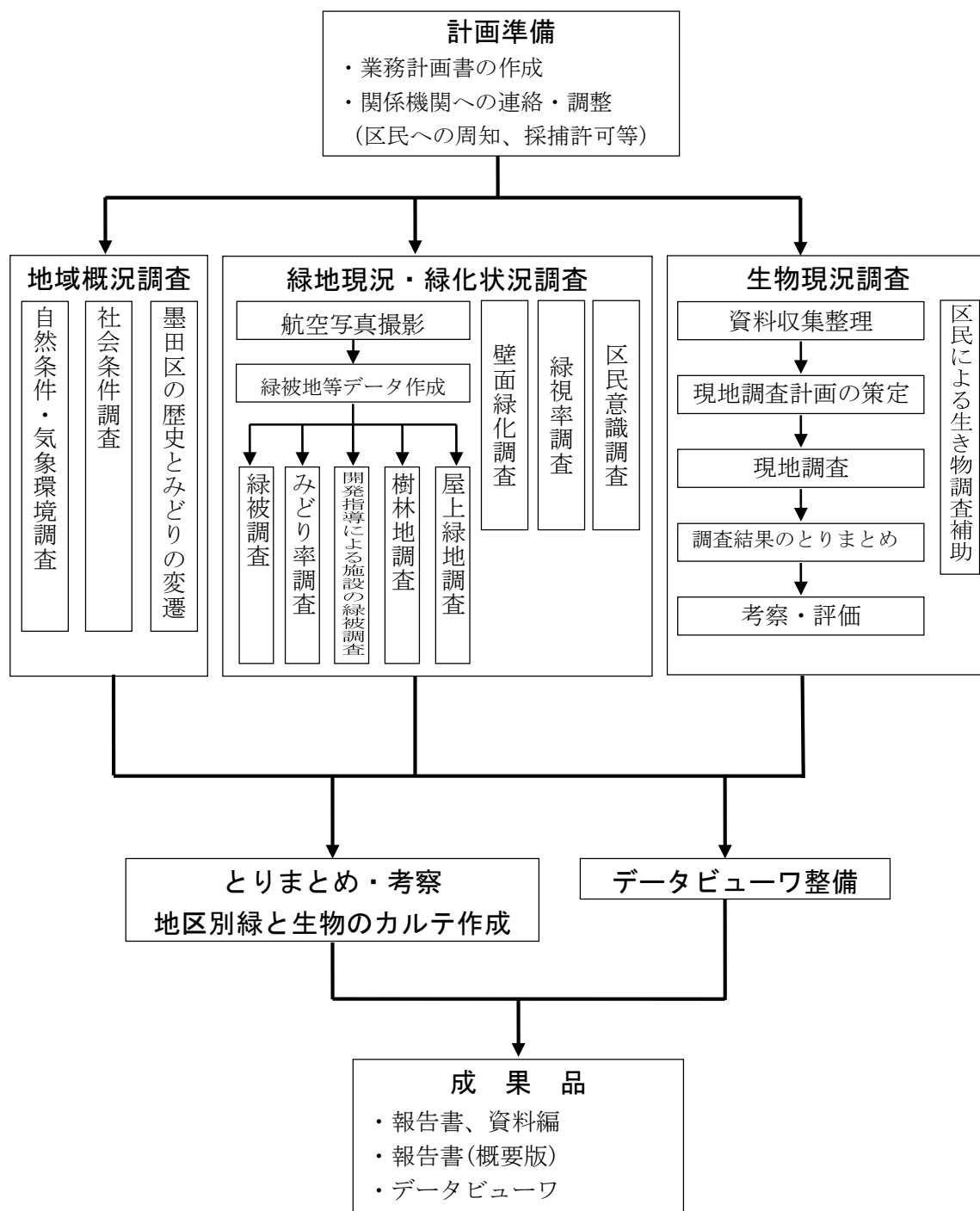


図 1.4-1 調査の流れ

4.2 調査項目

調査項目は、表 1.4-1 のとおりである。

表 1.4-1 調査項目

調査項目		概要		
地域概況調査	自然条件 気象環境調査	位置・面積、地形・地質、気象(降雨量・気温)、樹林等について既存資料から自然的条件を整理した。		
	社会的条件調査	人口、世帯数、土地利用、産業、交通、公害について既存資料から社会的条件を整理した。		
	その他	区の歴史と緑の変遷について過去の航空写真、公園緑地の整備状況について整理した。		
緑地現況・緑化状況調査		調査対象	調査方法	調査内容
	航空写真撮影判読	1m ² 以上の緑被地	デジタル航空写真撮影、判読	緑被地等の判読
	緑被調査	1m ² 以上の樹木被覆地・草地・屋上緑地	航空写真判読、面積集計	緑被率、緑被地の分布、推移等
	みどり率調査	緑被地、公園(緑被地以外)、水面	航空写真判読、面積集計	みどり率、みどり地の分布、推移等
	開発指導による施設の緑被調査	過去 10 年間の開発指導要綱等に基づく指導対象施設	航空写真判読、面積集計	緑被地の推移、規模別分布等
	樹林地調査	樹冠投影面積 300m ² 、樹高 10m 以上の樹木被覆地	航空写真判読	樹林の箇所
	屋上緑地調査	1m ² 以上の屋上緑地	航空写真判読、面積集計	建物ごとの面積、箇所数等
	壁面緑化調査	区内の壁面緑化が整備されている 8 施設	ヒアリング調査	緑化状況、維持管理方法の整理等
	緑視率調査	106 地点の街路	写真撮影、写真判読	緑視率
生物現況調査	区民意識調査	区民	アンケート調査	緑・生物に関する意識、要望等
	資料収集整理	既存文献	資料調査	既存文献による本区の生物情報のとりまとめ
	現地調査	植物、両生類・爬虫類・哺乳類、鳥類、魚類、水生生物、昆虫類	現地調査	本区の生物の生育・生息情報の把握
	区民による生き物調査補助	魚類、水生生物、昆虫類他	現地調査(観察会)	配布資料の作成、観察会での運営補助、結果の整理

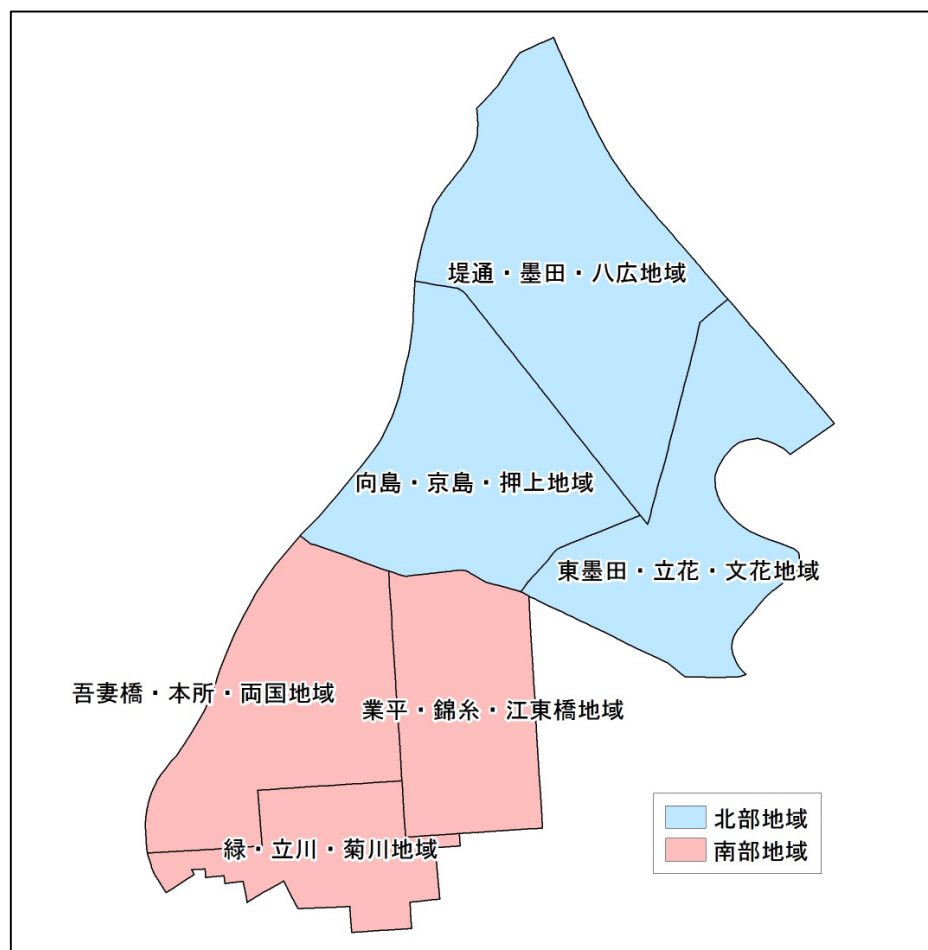
5. 集計単位

調査結果について、効果的に整理するため、項目によって、区全体、都市計画マスタープラン（平成 20 年）の地域別構想による地域(6 地域)、地区(26 地区)の単位を用いてまとめた。

又、東京都土地利用現況データ(平成 28 年度)をもとに、土地利用別の区分を用いて公共系、商業系、住宅系、工業系、その他にまとめた。

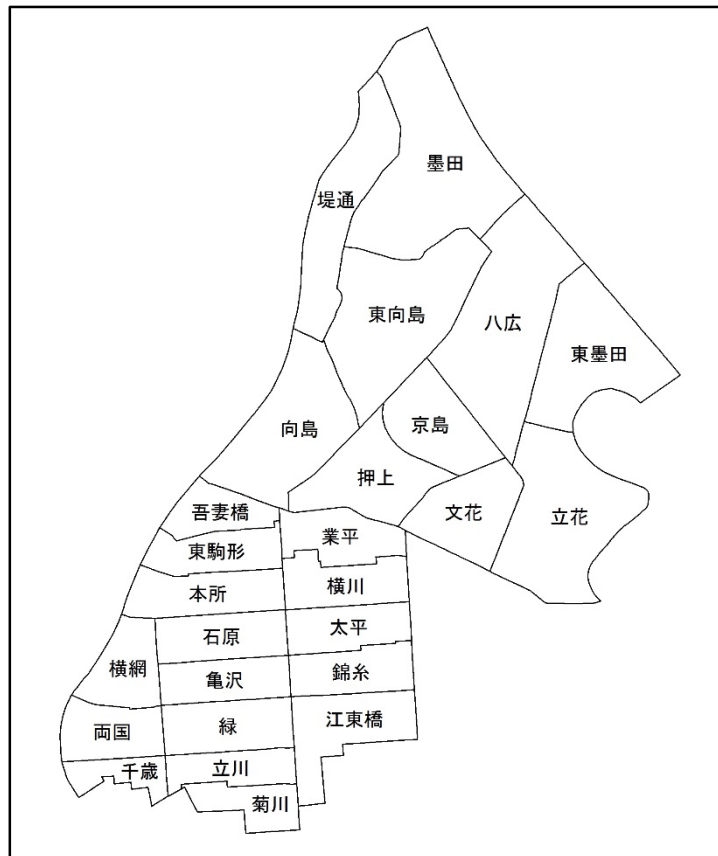
表 1.5-1 地域の区分

地域名称		対象町丁目の目安
北部地域	堤通・墨田・八広地域	堤通二丁目、墨田、八広、東向島四～六丁目
	向島・京島・押上地域	堤通一丁目、京島、向島、東向島一～三丁目、押上
	東墨田・立花・文花地域	東墨田、立花、文花
南部地域	吾妻橋・本所・両国地域	吾妻橋、東駒形、本所、石原、横網、亀沢、両国
	業平・錦糸・江東橋地域	業平、横川、太平、錦糸、江東橋一～四丁目
	緑・立川・菊川地域	菊川、立川、緑、千歳、江東橋五丁目



(計 6 区分)

図 1.5-1 地域の区分



(計 26 区分)

図 1.5-2 地区の区分

表 1.5-2 土地利用及び建物種類区分

土地利用・建物種類区分		該当する建物の種類
公共系	官公署	官公署及び出先機関、警察署及び派出所、消防署、郵便局等
	学校等	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、専門学校等
	文化施設	博物館、図書館、公会堂、町内会館等
	社寺等	寺社、教会等
	厚生医療施設	病院、診療所、保健所、保育園、高齢者施設、障害者施設等
	供給処理施設	上水道施設、電力供給施設、下水道施設、都市ガス供給施設等
	公園等	公園緑地、運動場、野球場、遊園地等
	道路・鉄道	街路、歩行者用道路、団地内通路、鉄道等
	河川等	河川、運河、遊水池等
商業系	事務所	事務所、営業店舗等
	商業施設	専用商業施設、デパート、スーパーマーケット、飲食店等
	宿泊遊興施設	ホテル、旅館、バー、カラオケボックス、ゲームセンター等
	スポーツ・興行施設	体育館、競技場、劇場、演芸場、映画館等
住宅系	戸建住宅	専用户建住宅
	集合住宅	公団・公社・公営住宅、アパート、マンション等
	併用住宅	住宅を主とする塾、教室、作業所等の併用住宅
工業系	工場	工場、作業所等の専用工場
	倉庫等	倉庫、自動車車庫、資材置き場等
その他		上記以外

6. 緑と生物調査の実施状況

これまでに墨田区で行われた緑と生物の調査の実施状況を図 1.6-1 に示す。

緑の現況調査は、昭和 48 年度に第 1 回調査が実施され、今回で 6 回目である。生物の現況調査は、平成 3 年度、平成 12 年度、平成 21 年度に続く 4 回目の調査である。

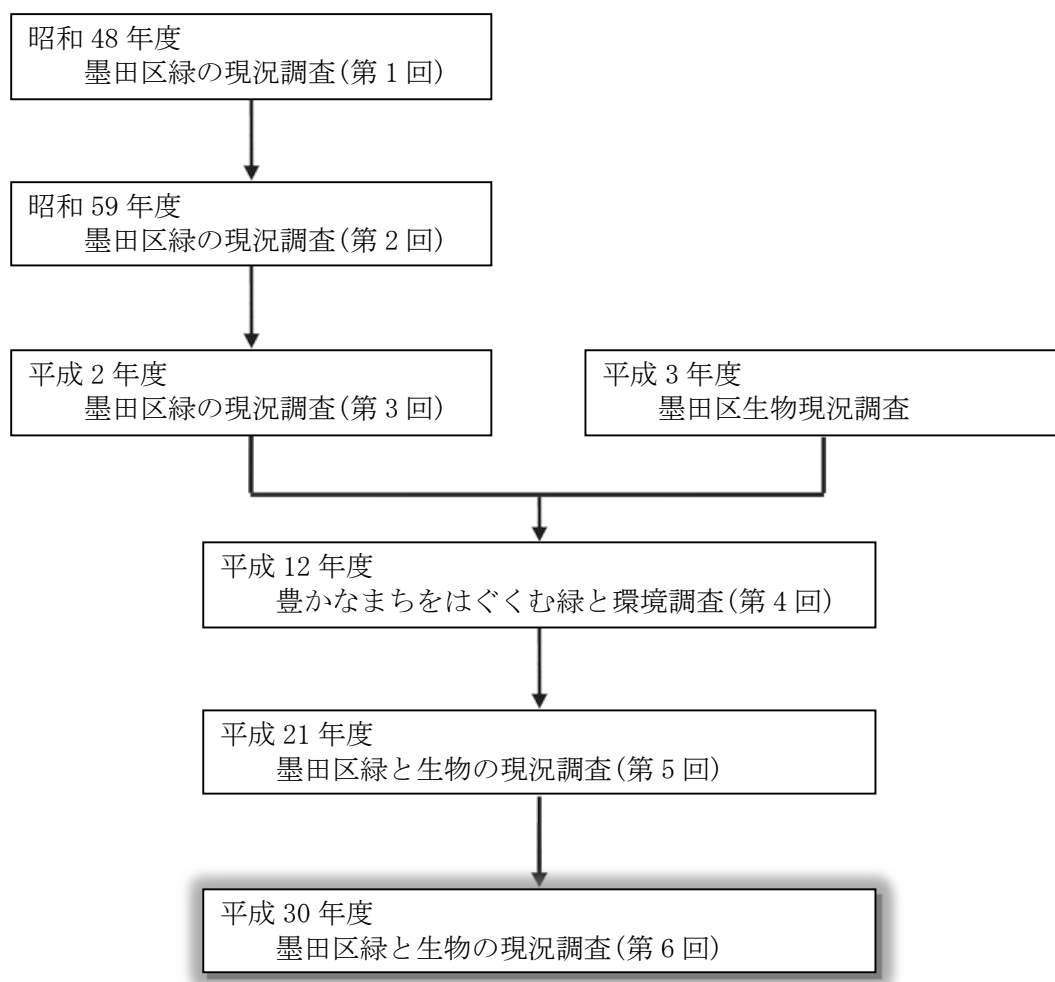


図 1.6-1 緑と生物調査の実施状況